

国立障害者リハビリテーションセンター研究所
福祉機器開発部長の公募について

国立障害者リハビリテーションセンター

職 名	福祉機器開発部長
募集人員	1 名
採用予定日	令和 6 年 4 月 1 日
業務内容	・ 国立障害者リハビリテーションセンター研究所福祉機器開発部が行う障害に関する調査・研究の指導、遂行及び同部の統括 ・ 厚生労働省との連携の下で行う上記に関連する各種の行政関連委員会活動及び必要な国際活動
応募資格	人格、識見、研究・調査業務を円滑に遂行するための能力に優れ、心身ともに健康であり、次に掲げる要件のいずれにも該当していること。 (1) 工学系分野における博士の学位を有すること。 (2) 博士取得後、福祉機器の開発および評価に関する研究に従事し、10年以上の経験を有すること。 (3) 筆頭著者又は責任著者として発表した査読付英文論文（学会等での誌上・口頭発表論文）が8編以上あること。 (4) 福祉機器の開発、評価、供給、制度等について、幅広い知識及び経験を持ち、福祉機器開発部の広範囲な研究を統括、推進する能力を有すること。 (5) 厚生労働省所管の国立研究機関における研究業務の意義と役割を理解し、障害者の自立及び社会参加に対する理解と意欲を有すること。 なお、以下に該当する者は応募できない。 ① 以下のいずれかに該当する国家公務員法第38条の規定により国家公務員となることができない者 i) 禁錮以上の刑に処せられ、その執行を終わるまで又は執行を受けることがなくなるまでの者 ii) 懲戒免職の処分を受け、当該処分の日から2年を経過しない者 iii) 日本国憲法又はその下に成立した政府を暴力で破壊することを主張する政党その他の団体を結成し、又はこれに加入した者 ② 平成11年改正前の民法の規定による準禁治産の宣告を受けている者（心神耗弱を原因とする者以外）
応募期限	令和5年11月27日（月）16時30分必着
応募書類	① 履歴書（写真貼付）

- ② 研究業績一覧表（別紙様式） 1 部
- ③ 学会等での誌上・口頭発表論文（3 編・800字程度の要約 1 部
版付）の別刷 ※福祉機器の開発や評価に関わる研究
- ④ 今後の業務に関する抱負（自身の経験を当研究所におい 1 部
て今後どのように役立てていくか）（2,000字程度）
- ⑤ 学位記の写し又は学位を証明するもの 1 部
- ⑥ 所属長等の推薦書 1 部
- ※ ①、④及び⑥の様式は任意とする。

応募先

- ① 郵送の場合
〒359-8555 埼玉県所沢市並木4-1
国立障害者リハビリテーションセンター研究所 事務室
※ 封筒の表に「福祉機器開発部応募書類在中」と朱書き
の上、書留で郵送すること。
- ② メールの場合
メールアドレス：kenjimukyoyo25@mh1w.go.jp
※ 迷惑メール防止対策のため、「@」を「アットマーク」
に書き換えて表記しています。メール送信時は「@」に戻
して送信してください。
- ※ 件名を「福祉機器開発部応募」とすること。

選考方法

- ① 第一次選考（書類選考） 令和5年12月4日（月）（予定）
- ② 第二次選考（面接試験） 令和5年12月11日（月）（予定）
- ※ 第一次選考の結果は、応募者全員に連絡する。
- ※ 第二次選考の時間等詳細は、第一次選考合格者に対し個別に連絡
する。また、第二次選考の結果は、試験を受けた者全員に連絡する。
なお、第二次選考に要する交通費等は自己負担とする。

処遇等

- ① 給与
「一般職の職員の給与に関する法律」における研究職俸給表を適
用し、学歴、経験等を勘案の上決定する。
その他、同法の規定による各種手当（通勤手当、期末・勤勉手当
等）の支給あり。
- ② 勤務形態
週38時間45分勤務
（原則、土・日曜日、祝日及び年末年始（12月29日～1月3日）を
除く8時30分～17時15分）
- ③ その他
年次有給休暇、特別休暇（夏期・忌引等）、病気休暇制度あり。
秘密を守る義務、営利企業等の従事制限など国家公務員の服務に
関する規定の適用あり。

保険等 保険等は国家公務員共済組合加入

問合せ先 国立障害者リハビリテーションセンター研究所事務室
電話 04-2995-3100（内線2509・2510）

（個人情報等の取扱いについて）

- 知り得た個人情報については採用手続にのみ利用するものとし、応募の秘密については厳守します。

研 究 業 績 一 覧 表

※ これまでの発表論文等研究業績を記入すること。

1 学会誌等における誌上発表

2 学会等における口頭発表

3 その他（著書、特許、受賞等）